

支 出 書

会 派 名	誠友会	整理No. 1-001
科 目 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	486,580 円	
支出年月日	令和 7年 7月 4日	
支出内容	令和 7年 6月 26日～27日 福岡県北九州市・長崎県長崎市への出張旅費	
支 出 先	別添領収書の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 稲葉 誠一郎 印

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No. 1-001

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

旅費計算書		会派名	誠友会	日程	2025年6月26日~6月27日	行先	福山⇄長崎		
年	月	(月)日	交通手段・利用交通機関		出発地・経路・到着地	割引適用	金額		
			J R	(JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車の種別及び運賃、特急料金等料金区分)			概算額	精算額	
25	6	26~27	○	新幹線(運賃・特急料金・グリーン車)	福山 ⇄ 長崎	○		32,760	
25	6	26		長崎電気軌道	長崎駅前 → 大浦天主堂			150	
25	6	27		大浦線	大浦天主堂下 → 新地中華街			160	
25	6	27		本川内・琴の尾線	新地中華街 → 長崎町長崎スツジアムシティ			160	
25	6	27		滑石団地線	長崎町長崎スツジアムシティ → 長崎駅前			160	
				旅行会社手数料				1,100	
							交通費計	0	34,490
宿泊手当	区分	夕食・朝食付き(2食)		1	夜	800円		800	
	区分				夜			0	
							宿泊手当計	0	800
宿泊費	宿泊地	長崎県		1	夜	21,900円		21,900	
	宿泊地				夜			0	
							宿泊費計	0	21,900
摘要							計算額	0	57,190
							既支払額	0	0
							概算額/精算額	0	57,190
対象者	稲葉 誠一郎						追給額		
							返納額		
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。						会派代表者	稲葉誠一郎 (印)	

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No. 1-001

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。


旅費計算書			会派名	誠友会	日程	2025年6月26日~6月27日	行先	福山⇄北九州⇄長崎			
年	月	(月)日	交通手段・利用交通機関		出発地・経路・到着地		割引適用	金額			
			J	R				概算額	精算額		
25	6	26~27	○	新幹線(運賃・特急料金・グリーン車)	福山	⇄	長崎	○		37,550	
25	6	26		西鉄バス	小倉バスセンター	⇄	北九州市役所前			360	
25	6	26		長崎電気軌道	長崎駅前	→	大浦天主堂			150	
25	6	27		大浦線	大浦天主堂下	→	新地中華街			160	
25	6	27		本川内・琴の尾線	新地中華街	→	長崎町長崎スタジアムシティ			160	
25	6	27		滑石団地線	長崎町長崎スタジアムシティ	→	長崎駅前			160	
				旅行会社手数料						1,100	
交通費計									0	39,640	
宿泊手当	区分	夕食・朝食付き(2食)		1	夜	800円			800		
	区分				夜				0		
宿泊手当計									0	800	
宿泊費	宿泊地	長崎県		1	夜	21,900円			21,900		
	宿泊地				夜				0		
宿泊費計									0	21,900	
摘要	1日目に北九州市役所で視察を行ったため、福山→小倉→長崎と移動した。								計算額	0	62,340
									既支払額	0	0
									概算額/精算額	0	62,340
対象者	能宗 正洋								追給額		
									返納額		
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。								会派代表者	稲葉誠一郎 	

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No. 1-001

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

旅費計算書			会派名	誠友会	日程	2025年6月26日~6月27日	行先	福山⇄北九州⇄長崎		
年	月	(月)日	交通手段・利用交通機関			出発地・経路・到着地	割引適用	金額		
			J	R.	(JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車の種類及び運賃、特急料金等料金区分)			概算額	精算額	
25	6	26~27	○		新幹線(運賃・特急料金・グリーン車)	福山 ⇄ 長崎			48,620	
25	6	26			西鉄バス	小倉バスセンター ⇄ 北九州市役所前			360	
25	6	26			長崎電気軌道	長崎駅前 → 大浦天主堂			150	
25	6	27			大浦線	大浦天主堂下 → 新地中華街			160	
25	6	27			本川内・琴の尾線	新地中華街 → 長崎町長崎スタジアムシティ			160	
25	6	27			滑石団地線	長崎町長崎スタジアムシティ → 長崎駅前			160	
					旅行会社手数料				1,100	
								交通費計	0	50,710
宿泊手当	区分	夕食・朝食付き(2食)		1	夜	800円		800		
	区分				夜			0		
	宿泊手当計								0	800
宿泊費	宿泊地	長崎県		1	夜	21,900円		21,900		
	宿泊地				夜			0		
	宿泊費計								0	21,900
摘要	1日目に北九州市役所で視察を行ったため、福山→小倉→長崎と移動した。						計算額	0	73,410	
							既支払額	0	0	
							概算額/精算額	0	73,410	
対象者	貝原 大和 大村 展正 田口 裕司 小島 崇弘 岡崎 正淳						追給額			
							返納額			
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。						会派代表者	稲葉誠一郎 		

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No. 1-001

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

2025年06月18日

福山市議会識友会 様

金額

¥ 4 7 3 , 7 1 0 ※

但し 2025/06/26~1泊2日 小倉・長崎

上記の金額正に領収いたしました。

Ref.No. 0000005235

御注意

1. 手書きのもの並びに金額を訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

広島県知事登録旅行業第268号

福山観光旅行株式会社

本社

登録番号 T824000103266

〒720-0061

広島県福山市丸之内1丁目



担当者印



TEL:084-924-5816

FAX:084-923-7911

720-8501
広島県福山市東桜町
3-5

支出整理 No 1-00/

No. 00090348-01
DATE: 2025年06月18日
PAGE: 1

福山市議会誠友会 御中

広島県知事登録旅行業第2-68号
福山観光旅行株式会社
本社
登録番号: T82400010



TEL: 084-928-1136

〒720-0061 広島県福山市東桜町3番19号
TEL: 084-924-5816 FAX: 084-923-7911

請求書

毎度、福山観光旅行をご利用いただき、誠にありがとうございます。つきましては、下記の通りご請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。

請求書		金額明細
<input type="checkbox"/> 出発日	2025年06月26日 (木) 2日間 (DF0001)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	誠友会様 小倉・長崎	
<input type="checkbox"/> 明細		
MR NOSO MASAHIRO	能宗 正洋 様	
旅行代		
ANAクラブラサ長崎	1泊2食 (¥21,800 X 7)	¥152,600
JR券	福山⇄小倉經由長崎 (¥48,620 X 5)	¥243,100
" ジパンガ	(¥37,550 X 1)	¥37,550
福山⇄長崎 ジパンガ	(¥32,760 X 1)	¥32,760
国内取扱手数料	(¥1,100 X 7)	¥7,700
MR INABA SEIICHIRO	稲葉 誠一郎 様	
MR OKAZAKI MASAZUMI	岡崎 正淳 様	
MR KOBATAKE TAKAHIRO	小島 崇弘 様	
MR TAGUCHI YUJI	田口 裕司 様	
MR OMURA NOBUMASA	大村 展正 様	
MR KAIHARA YAMATO	貝原 大和 様	
	【金額合計】	【内消費税額合計】
	¥473,710	¥43,064
	消費税10%対象	¥473,710 (内消費税) ¥43,064

お支払いは弊社下記銀行口座へ
月 日 までにお振込み願ひます

ご請求額 ¥473,710

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥473,710

振込先: 広島銀行 福山営業本部 普通
三菱UFJ銀行 福山支店 普通
口座名: 福山観光旅行株式会社

担当者

振込手数料は貴殿にてご負担ください。



ANA
CROWNE PLAZA
AN IHG HOTEL
NAGASAKI GLOVERHILL

天出東理 NO 1 - 001

〒850-0931 長崎県長崎市南山手町 1-18
Tel 095-818-6601 Fax 095-818-6110
株式会社グラバービル
登録番号 T6310001000689

お名前 /Name 福山市議会 誠友会様

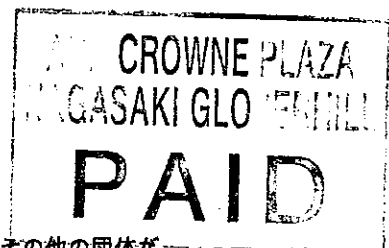
INVOICE

会社名 /Company :
エージェント名 /Agent : Jtb Rurubu Travel
売掛番号 /AR No. :
備考 /Remarks :

ご到着 /Arrival : 2025年06月26日
ご出発 /Departure : 2025年06月27日
人数 /No. of guest : 1
客室番号 /Room No. : 527
ANA-番号 /IHG® Rewards Club :
明細番号 /Folio No. :
担当 /Cashier : Front Cashier
ページ /Page No. : 1 of 1

日付 Date	摘要 Description	備考 Reference	ご利用 Debit	お預かり Credit
06-26-25	宿泊税		100	
06-26-25	宿泊税		100	
06-26-25	宿泊税		100	
06-26-25	宿泊税		100	
06-26-25	宿泊税		100	
06-26-25	宿泊税		100	
06-26-25	宿泊税		100	
06-27-25	現金			700
合計/Total			700	700

ご利用金額 / Total Amount	700
8%対象商品 / Amount include 8% tax	0
8%消費税 / 8% tax	0
10%対象商品 / Amount include 10% tax	0
10%消費税 / 10% tax	0
宿泊税 / Accommodation tax	700
その他 / Others	0



(*)は軽減税率対象商品です

(*) = Reduced 8% tax is applied

私はこの請求書における私の責任が放棄されないのに同意し、上記個人、会社またはその他の団体がこれらの料金の一部または全額を滞納する場合、個人的責任を負うことに同意します。

I agree that my liability for this bill is not waived and agree to be held personally liable in the event that the indicated person, company or association fails to pay for any part or the full amount of these c

ご署名
Signature

移居
支出票心 1-001

出発 小倉駅入口 → 到着 北九州市役所前

再検索

2025年06月30日 09:31 出発 レンタカー検索

🕒 時間が早いルート		🔍 乗り道を検索	
1	09:33 ⇒ 09:40	🕒 07分	👤 乗換0回 大
2	09:43 ⇒ 09:50	🕒 07分	👤 乗換0回 大
3	09:34 ⇒ 09:43	🕒 09分	👤 乗換0回 大
4	09:35 ⇒ 09:44	🕒 09分	👤 乗換0回 大

時刻表改正について | 運賃表示について | バス対応路線

人数	金額	合計
6	180 円	1,080 円(往復=2,160 円)

1 片道 150 円 所要時間 30分 乗換回数 1回 走行距離 2.3km

往復 300 円 16:37→17:07

IC 150 円

▼ 大人 こども ▼ 通常 EX予約 EX早特1・3・7 EX早特21 EX早特28 e特急券 共有

16:37 出発	長崎(長崎)	
	買貨物件 中古物件	
8分	大 徒歩	
16:45着	長崎駅前	乗車券運賃 IC 150 円
16:45発	買貨物件 中古物件	
7分 1.4km	長崎電軌1系統 普通	
△16:52着	新地中華街	
17:00発	買貨物件 中古物件	
7分 0.9km	長崎電軌5系統 普通	
△17:07 到着	大浦天主堂	
	買貨物件 中古物件	

稲葉誠一郎
岡崎正淳
能宗正洋
小島崇弘
田口裕司
大村展正
貝原大和

人数	金額	合計
7	150 円	1,050 円

支分率整理の、1-001

10:00# → 10:19# (19分) 乗換1回 IC 320円 距離 3.468km
定期券に関してはこちら

10:00# 大浦天主堂下 のりば:長崎駅向 地図 系統・時刻表一覧

4分
2バス停

大浦線[6]
神の島一丁目ゆき [市役所上経由]

運賃 160円 IC 160円 距離 700m 接近情報
発着時刻表

10:04# 新地中華街 のりば:E (浪公前) 地図 系統・時刻表一覧

3分

大 乗換

距離 68m 地図

10:07# 新地中華街 のりば:ターミナル内始発 地図 系統・時刻表一覧

10:10#

9分
9バス停

本川内・町の尾線[1]
町の尾登口ゆき [大波止北陽台高下:青葉台団地:まなび野団地経由]

運賃 160円 IC 160円 距離 2.7km 接近情報
発着時刻表

10:19# 銭座町長崎スタジアムシティ のりば:北部向け 地図 系統・時刻表一覧

稲葉誠一郎
 岡崎正淳
 能宗正洋
 小島崇弘
 出口裕司
 大村展正
 見原大和

人数	金額	合計
7	320円	2,240円

09:50# → 09:54# (4分) 乗換なし IC 160円 距離 1.2km
定期券に関してはこちら

09:50# 銭座町長崎スタジアムシティ のりば:長崎駅向け 地図 系統・時刻表一覧

4分
3バス停

清石団地線[26]
中央橋 (浜町アーケード) ゆき [市役所上経由]

運賃 160円 IC 160円 距離 1.2km 接近情報
発着時刻表




09:54# 長崎駅前 のりば:交通会館前 (降車専用) 系統・時刻表一覧

人数	金額	合計
7	160円	1,120円

それ以外6人	990円
稲葉さん	630円

5940
 630
 6570 (交通費)

研究研修・調査報告書

会派名	誠友会	報告日	令和7年 6月 30日
代表者	稲葉誠一郎 	報告者	田口裕司  大村展正 
参加者	稲葉誠一郎、岡崎正淳、能宗正洋、小島崇弘、田口裕司、大村展正 貝原大和		
実施日	令和7年 6月 26日 (木) ~6月27日 (金)		
研究研修・調査等の場所	北九州市役所 (北九州市) 長崎スタジアムシティ(長崎市)		
目的	スタートアップ推進事業について、Z世代課の取組について (北九州市) スタジアムシティの概要説明とスポーツを活用した地域創生の取組について (長崎市)		
<p>場所：北九州市役所 6月 26日 (木) 10時~12時 スタートアップ推進課 スタートアップ支援 担当係長 小濱 隼人氏 Z世代課 担当係長 内海 友宏氏</p> <p>スタートアップ推進課およびZ世代課の取り組みについて説明を受けました。</p> <p>北九州市が「稼げるまち」と「日本一若者を応援するまち」の実現に向けて、先進的かつ実践的な施策を推進している点が深く印象に残りました。</p> <p>スタートアップ推進課の取り組み</p> <p>北九州市は、北九州産業振興未来戦略に基づき、「稼げるまち」の実現に向けた指針に則ってスタートアップ推進に取り組んでいます。特に、地域の既存産業を活かしたものづくり、グリーン、ソーシャルAIの分野に注力している点が特徴です。</p> <p>スタートアップ支援においては、多岐にわたる支援体制が整備されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 創業支援・環境づくり: 「コンパス小倉」のような創業支援拠点の整備や、共同事業が生まれやすい環境づくりを進めています。 ● 支援プラットフォーム: 産学官金連携による支援プラットフォームを構築し、オープンイノベーションや大学・土業との連携を強化しています。 ● 海外展開支援: ジェトロなどと連携し、海外展開を見据えたマッチング支援も積極的に行っています。 			

行政が関与するスタートアップ支援の範囲が明確に定義されており、スタートアップの創出から伴走支援までを徹底し、市場で軌道に乗った後は自立を促すという方針は非常に優れていると感じました。

また、企業変革、スタートアップ、グロースサポート事業を通じて、研究開発から行政課題解決、市内企業との協業まで、具体的な支援が提供されています。市民、企業、行政、大学が一体となって課題を可視化する**「課題解決バスターズ」**というプラットフォームの構築も、新たな取り組みと活動が生まれるスキームとして大変参考になりました。

Z世代課の取り組み

昨年4月に発足したばかりのZ世代課は、**「日本一若者を応援するまち北九州」**を掲げ、ユニークな取り組みを展開しています。市長自らが若者の声を市政に反映させるべく設立された課であり、職員平均年齢28.31歳、16名中12名が他部署との兼務という体制で運営されています。Z世代課の主な目的は、若い世代の価値観を行政施策に盛り込み、時代の変化に合わせた政策を作り上げていくことです。特定の担当分野を持たず、幅広く若者の意見を浸透させるための活動を行っています。

具体的な取り組みとしては、

- 「Z世代のはみ出せコンテスト」：若者の「やりたいこと」を発表する場を提供し、53件の応募の中から29件が本申請に至りました。
- パートナーズ制度：Z世代課への関心を表明した若者を「パートナー」として迎え入れ、行政の会議に若者代表として参加し、若者の視点から意見を述べる機会を設けています。

発足から1年余りですが、すでに多くの化学反応が生まれており、今後の展開が非常に楽しみな取り組みであると感心しました。

まとめ

今回の北九州市視察では、スタートアップ支援における明確な戦略と多角的な支援体制、そしてZ世代の声を積極的に市政に取り入れる革新的な取り組みについて深く学ぶことができました。これらの取り組みは、本市における産業振興および若者施策を検討する上で大変参考になるものであり、今後の政策立案に活かしてまいります。

場所：長崎スタジアムシティ(長崎市)

担当者：株式会社リージョナルクリエイション長崎 6月27日(金) 10時~12時
ツアグループ 山田 未菜氏
塚本 れあん氏

長崎スタジアムシティの視察では、施設の概要や運営状況にとどまらず、地域との関係づくりや雇用、経済波及効果など、多方面にわたって学ぶことができました。

運営主体である株式会社ジャパネットホールディングスは、もともとテレビショッピング事業で全国に知られる企業である。今回視察した長崎スタジアムシティは、プロサッカーチーム「V・ファーレン長崎」の経営をはじめ、多数の事業を展開し、地域全体やまちづくりの活性化に力を入れる企業です。

当該施設は、ジャパネットグループが、約1,000億円を投じて、ホテル、スポーツ施設、商業施設、オフィスなどが一体的に整備された複合型施設で、従来の「スポーツを見る為の場所」ではなく、「日常的に人が集い、滞在し過ごせる都市機能を持つ場所」として設計された。事業資金は基本的に全てが民間によるものでありながら、地域住民との合意形成や市との連携など、公共性を伴った事業運営が印象的だった。但し、開業から現在まで市からの補助金は一切受け取っていない。

特に印象に残ったのは、地域住民との関係づくりの姿勢である。スタジアム建設にあたっては、「なぜ、このような大きな施設を建てるのか」「ガラスの反射が気になる」「家の中が見られるのではないか」といった率直な疑問や懸念の声が多数寄せられた。そうした声に対して、(地域住民対応の担当者が)何度も町内会に足を運び、説明を重ねながら、時には住民とともに現地からの見え方を確認するなど、粘り強く対応されてきたとのこと。

また、スタジアムで試合の応援をするときの鳴り物の使用についても、地元の住民と事前に話し合

い、21時30分までを目安にする、との合意で運営する。こうした丁寧な対応が、地域住民の理解と協力を得る基盤になっていることがよくわかった。

この点は福山市にとっても非常に参考になると感じた。たとえば、整備計画の策定中である福山市駅前広場や、新設予定（仮称）こども未来館といった、市内各地の拠点整備においても、まずはその地域で暮らす方々との信頼関係が前提であり、それがないままに整備を進めても、期待された効果は得られにくいことを改めて感じた。

スタジアムシティは開業から約8か月が経過しており、現在はまだ黒字には至っていないが、損益分岐点に対しておおよそ8割程度まで達しているとのこと。テナントの開業も順次進められており、かつ、利用者の声に応じてレイアウトや内容を柔軟に見直すなど、現場レベルでの調整が重ねられている様子が伺えた。

収益の柱はホテル事業であり、観光やイベントとの連動も積極的に行われている。ホテルの宿泊についても、地元住民の方にも理解して頂けるように、市民には特別価格での宿泊体験にも取り組んでいる。

また、2024年10月以降の長崎市全体の宿泊数は全年と比較して増加しており、数字の面でも一定の成果が出てきている。さらに、正社員1,000人、パート・アルバイトを含めると約1,500人の雇用を生み出しており、それも影響してか、長崎市内の平均時給が42円上昇したという具体的な経済効果も紹介された。

来場者の構成については、長崎市内の住民が過半数を占めており、次に県内（主に佐世保市内など）、最後に県外からの来訪者という順になっている。県全域での愛着をもってもらうことを意識しつつも、やはり最も大切にしているのは、スタジアム周辺に暮らす地域住民との日々の関係であるとの説明を受けた。地域住民の生活に溶け込む施設の運営だと感じられた。

また、民間事業とはいえ、行政の支援も効果的にいかされている。たとえば、長崎駅からスタジアムまでの動線には、市が整備した歩道にフラッグを掲出できるよう穴が設けられており、スタジアムシティを市全体で盛上げる工夫が見られた。こうした取り組みは、行政が単に「許可する側」ととどまらず、「支える側」にもなることで、まち全体に一体感が生まれているように感じた。

福山市でも、民間からの提案があった際に、行政がどのように応じるのか、また議会としてどのような後押しができるのかといった点について、今後さらに柔軟な対応力が求められると感じた。

今回の視察を通じて強く感じたのは、「施設をつくること」がゴールではなく、「つくった後にどう育てていくか」「地域にとってどう意味のある場所にしていくか」が問われているということです。そしてそのためには、何よりも地域住民との丁寧な関係づくりが不可欠です。

民間だからこそ可能なスピード感や柔軟性、採算性を意識しながらも、地域への還元を怠らない姿勢には学ぶ点が多くあった。福山市においても、これから進めていく再整備や新規開発において、「行政・民間・市民の三者による共創」という視線をしっかりとち、丁寧な持続的なまちづくりを進めていきたいと感じた。

支 出 書

会 派 名	誠友会	整理№ 1 - 002
科 目 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> 1 調査研究費 2 研修費 3 資料作成費 <input type="radio"/> 4 資料購入費 5 広報費 6 広聴費 <input type="radio"/> 7 要請・陳情活動費 8 会議費 9 人件費 <input type="radio"/> 10 事務所費	
金 額	61,600 円	
支出年月日	令和 7年 7月 14日	
支出内容	令和 7年6月27日 長崎スタジアムシティ視察費 61,600円	
	別添領収書の通り	

(該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 稲葉 誠一郎 印

領収書添付用紙

支出書整理No. 1-002

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。


電信扱

振込金(兼手数料)受取書

預金払戻請求書による振込(兼手数料受取書)

ご依頼日 和暦 070714

右記の「預金払戻請求書による振込」欄に○がある場合は、「振込受付書」として、○がない場合には「振込金受取書」として使用します。

お振込先	銀行名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	銀行 農協 信金 信組 その他	支店・出張所名 ↓漢字などでご記入ください(左詰)	支店	
	三菱UFJ	〇	麻布		
預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	口座番号	右詰でご記入ください		
	〇		金額	十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一	
お取手	フリガナ・カタカナで記入。濁点(・) 半濁点(゜) も一字です。	金額・受取人は訂正いたしません。			
	カフ・ツキカ・イツヤリー・ツ	お願い 午後2時以降のご依頼は当日中に到着しない場合もございます。ご了承ください。 ご記入相違などがありますと、照会等のために振込が遅延することがあります。また、この場合組戻・訂正手数料等がかかることがあります。 通信回線の障害等のやむを得ない事由により振込が遅延することがありますのでご了承ください。			
	ヨナノクリエーション	現金 振替 後納 その他	C M F 番号	店番	
お取手	漢字など(お受取人さまのおなまえをご記入ください)	〇	店番	C M F 番号	
	株式会社リーゾナルクリエーション 様				
	ご連絡先電話 ()				
ご依頼	お受取人さまが指定した番号がある場合(お名前前に数字を入れる時記入)	振込手数料(10%税込)			
	フリガナ・カタカナで記入。濁点(・) 半濁点(゜) も一字です。	935円			
	漢字など(あなたさまのおなまえをご記入ください)	公金振込の場合			
おとこ	福山市議会 減収会 様	手数料には消費税が含まれています。 手数料が「後納」の場合は、上記手数料金額は後取り明細とします。			
	福山市東桜町3番5号	毎度ひろぎんをご利用いただきましてありがとうございます。 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。			
ご連絡先電話	(080) 3871-3889	 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> (振込金受取書) <現金・小切手> 印紙200円 振込金+手数料が 5万円未満非課税 (振込受付書) <払戻請求書> 非課税 </div>			

登録番号: T5240001012809

(322-056) b A5 N40 2/2 2024.1 (TE)

支 出 書

会 派 名	誠友会	整理No. 1-003
科 目 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	111,997 円	
支出年月日	令和 7 年 8 月 18 日	
支出内容	令和 7 年 8 月 4 日～6 日 宮城県岩沼市・岩手県北上市・秋田県秋田市 視察研修に係る出張旅費	
支 出 先	別添領収書の通り	

領 収 書	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
(該当○印)	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙


領収書添付用紙

支出書整理No. 1-003

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

旅費計算書		会派名	誠友会	日程	2025年8月4日~8月6日		行先	福山⇄岩沼⇄北上⇄秋田		
年	月	(月)日	交通手段・利用交通機関		出発地・経路・到着地		割引適用	金額		
			J	R				概算額	精算額	
25	8	4~6	○	新幹線(運賃・特急料金・グリーン及び指定席)及び在来線		福山 ⇄ 秋田	○		69,690	
25	8	4		タクシー		岩沼駅 → 岩沼市社会福祉協議会			367	
25	8	5		タクシー		北上駅 → 北上市役所			220	
25	8	6		バス		秋田駅西口 → 有楽町			170	
				旅行会社発券手数料					550	
宿泊手当		区分	夕食又は朝食付き(1食)		1	夜	交通費計	0	70,997	
		区分	素泊まり		1	夜	1,600円		1,600	
					1	夜	2,400円		2,400	
							宿泊手当計	0	4,000	
宿泊費		宿泊地	宮城		1	夜	15,200円		15,200	
		宿泊地	秋田		1	夜	21,800円		21,800	
							宿泊費計	0	37,000	
摘要		タクシー利用について、公共交通機関がないこと、時間的余裕がないこと の理由で利用した。 (金額は人数割りしたものを記載している。)						計算額	0	111,997
							既支払額	0	0	
							概算額/精算額	0	111,997	
対象者		能宗 正洋						追給額		
							返納額			
支払証明		領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。					会派代表者	稲葉 誠一郎		

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 1-003

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

No. 81327

福山市議会ニハ会 様

2025年 8月15日

金額	百	千	円
	¥ 58	532	0



但し

上記の金額正に領収いたしました

(内消費税 10% 53210円)



- お 現金
- 支 小切手
- 払 振込
- い クレジットカード利用
- 内 訳 (第17号の1の文書により印紙不要)

- 本社営業所 岡山県井原市井原町109-1
TEL(0866)62-5511
- 真備営業所 岡山県倉敷市真備町有井192-1
TEL(086)698-1588
- 福山営業所 広島県福山市御幸町中津原1708-1
TEL(084)961-0525



登録番号 T2299992025819

水曜会 御中

岡山県知事登録旅行業第2-193号

日の丸旅行有限会社

本社営業所

登録番号: T22600

〒715-0019 岡山県井原市井原町

109-1

TEL: 0866-62-5511

FAX: 0866-63-1844

代表取締役 田中 弘治



請求書

この度は日の丸旅行をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願ひします。

		金額
<input type="checkbox"/> 出発日	2025年08月04日 (月) 3日間 (AA0004)	
<input type="checkbox"/> 明細		
JR券代 (課税)		
大人 福山~秋田 (¥87,860 X 4)		¥351,440
ジパング 福山~秋田 (¥69,690 X 2)		¥139,380
宿泊料金 (課税)		
1泊朝食付 モンテエルマーナ仙台 (¥15,200 X 6)		¥91,200
発券手数料 (課税) (¥550 X 6)		¥3,300
	【金額合計】	【内消費税額合計】
	¥585,320	¥53,210
	消費税10%対象 ¥585,320 (内消費税) ¥53,210	

能宗正洋

お支払いは弊社下記銀行口座へ
月 日 までにお振込み願ひます。

- 振込先 : 中国銀行 井原支店 普通 []
 : 広島銀行 井原支店 普通 []
 口座名: 日の丸旅行有限会社
- ゆうちょ銀行: 記号 : 15490 番号: []
 口座名: 日の丸旅行有限会社

※振込手数料はお客様にてご負担願ひ致します。

ご請求額 ¥585,320

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥585,320

担当者 []

領収書添付用紙

支出書整理No. 1-003

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

領収書

No. 567

日付 2025年08月04日
車番 [REDACTED] 0000
基本運賃 ¥1,050円

合計 ¥1,050円

上記の様に領収致しました
(消費税率: 10%)

ありがとうございます。
お忘れ物のお問い合わせ
お気づきの点は、
下記にご連絡下さい。

(有)きくやタクシー

登録番号 (T7370802000856)

宮城県岩沼市押分字間畑33-1
TEL 0223(22)2727

領収書

No. 1908

日付 2025年08月04日
車番 [REDACTED] 0000
基本運賃 ¥1,150円

合計 ¥1,150円

上記の様に領収致しました
(消費税率: 10%)

ありがとうございます。
お忘れ物のお問い合わせ
お気づきの点は、
下記にご連絡下さい。

(有)きくやタクシー

登録番号 (T7370802000856)

宮城県岩沼市押分字間畑33-1
TEL 0223(22)2727

領収書

2025年08月05日 -007

メーター運賃 ¥610円

合計 ¥610円

(税率10%)

登録番号 T2400002009286

現金支払 ¥610円

無線番号 0613

毎度ご乗車ありがとうございます。

(有)北上タクシー

岩手県北上市新穀町1-7-30
TEL 0197-63-2345

領収証

No. 1081

日付 2025年08月05日

車番 [REDACTED] 0000

基本運賃 ¥710円

合計 ¥710円

上記の様に領収致しました
消費税率 10%

毎度ご乗車ありがとうございます

上記金額正に

領収致しました。

(有)都タクシー

電話 (0197) 63-2200

フリーダイヤル

0120-003268

北上市川岸2丁目8-19

登録番号:
T4400002009755

能宗正洋

不開示情報
の 確 認

秋田→いやし処ほてる寛楽 秋田川反 2025年08月06日(水)16:00出発

16:04発→16:19着 15分(乗車6分)



乗換: 0回

1.9km

IC優先: 170円

16:04 **発** 秋田

徒歩

16:08着 16:10発 **着** 秋田駅西口/秋田中央交通

5駅

秋田中央交通・550大住・みなみ野団地線 牛島西四丁目行

170円

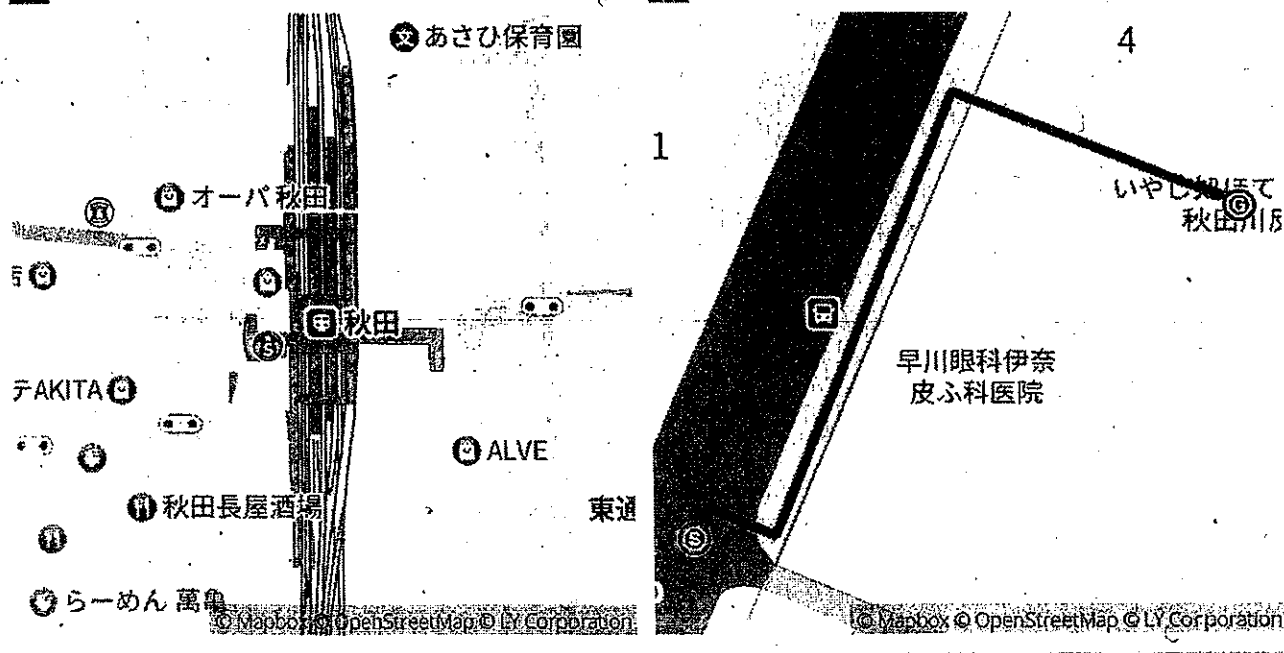
16:16着 16:18発 **着** 有楽町/秋田中央交通

徒歩1分 出口: 徒歩

16:19 **着** いやし処ほてる寛楽 秋田川反

発 出発地の周辺地図

着 到着地の周辺地図



(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

能宗正洋

印

印

印

印

領収書

Rakuten Travel

発行日: 2025/7/28
発行1回目

能宗正洋

様

支払金額 21,800 円
宿泊料金: 22,300 円
クーポン利用額: -500 円

但し サービス利用代金等として

■ 内訳

クレジットカード決済金額 21,800 円

■ 課税対象

10%対象 21,800 円

課税対象外 0 円

■ 利用内容

宿泊者氏名 のうそう まさひろ

予約番号 RYa0k7jrws_2

宿泊施設 いやし処ほてる寛楽 秋田川反

宿泊施設住所 秋田県秋田市南通亀の町4-40

チェックイン日 2025/8/5

チェックアウト日 2025/8/6

宿泊人数 大人 1名

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社

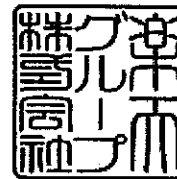
トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1

楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



(現在の森会長は、被災当時市議会議員で常任委員長、その後副議長～議長として議会運営に従事しておられました。現在 72 才で社会福祉協議会の会長職を担っておられます。)

◇内容、まとめ

- ・復興ボランティアセンターを平成 23 年 8 月 1 日に開所され、5 年間被災された方に寄り添い、被災地域の復旧に全力を尽くして平成 28 年 3 月末閉所。
- ・平成 25 年(2013 年)6 月 9 日に、仙台空港の東部に位置する相野釜地区に、東日本大地震の記憶を未来に引き継ぎ、千年先の子どもたちに伝えられる愛と希望の象徴として「千年希望の丘植樹祭」が行われました。
- ・震災から 4 年、平成 27 年(2015 年)被災された沿岸部の 6 地区の町内会(81 名死亡)が玉浦西地区という空き地に集団移転し、6 ブロックをエリア分けして移転後の生活が始まりました。⇒このことが、昔からの絆が深まり功を奏した。新しいまちづくり形成、運営のため住民協議会を立ち上げて、まち開き、サロン・自主活動・夏祭りなどのイベント・各種交流会を継続して、良い地区にするための知り合う・話し合うきっかけづくりを今も継続されています。

◇Q&A

Q:発災後議員の招集はどのタイミング

A:3 日目に、18 人中 17 人がヘルメット・作業服着装で集まる
自宅の基礎までが無くなった議員、奥さんや家族を亡くした議員もいた

Q:議員としての活動は

A:議長は市長達の対策本部に付添い、他の議員は、地元の住民の把握や避難所などへの励まし、要望確認・炊き出しの手伝い・地域の方々の食べ物調達(イオン等の倉庫から貰って)配布など 1 カ月ぐらい対応した⇒大切な事

※24hr ストア一等の倉庫の備蓄品や各家庭での備蓄品の把握は必要

A:議員同士は、全員協議会で、優先順位をつけて対応(要望項目も)

Q:市長部局との調整は

A:全て市長に一任(専決処分も)したことが、復旧における国への予算獲得など全てにおいて円滑に進んだと思える

A:自衛隊への支援要請なども

A:復旧には、全業者(指名除外業者も)により対応してもらった

Q:困ったこと・問題点は

A:海岸エリアにはメロン・キュウリのビニールハウス栽培が多く、パイプやビニールを除去するのに時間と労力を要した

A:幼児のミルクでメーカーが違くと飲まない点や、食べ物で肉類が入手しにくかった点

A:被災当初、誰も乗っていない車からクラクションが鳴り続けることへの理解(ショートなどの異常による)

A:海水は長年にわたり飲み水にも、浸水した建物へも影響した

A:ハード面の復旧整備と同時に心のケアも大事

A:死人の顔は分かりにくい⇒常に身分が分かる物を身に着けておくことが必要
⇒民生委員さんとの連携が必要(頼りになる)

Q:良かった・分かった点は

A:不明者の捜索時には、早朝のカラスの群れる場所を優先した→人が埋まっている可能性大

◇まとめ

今後いつ発災するかわからない地震等への備えとして、避難時の備蓄品状況の常日頃からの確保と把握や、避難所で生きていくための T(トイレ・衛生)K(キッチン・食事)B(ベッド・睡眠)W(ウオーム・冷暖房設備)が必須。また、家族との話し合いによる意識の向上、建物の耐震化率向上など常日頃から意識しておくことも大切だと感じました。

8月5日(火) 10:30~12:00

・北上市地域公共交通について

・対応者 北上市議会 石川事務局長・議事課総務係 佐々木主任

説明対応 都市整備部都市再生推進課 高橋課長・交通政策係 秋田主事

北上市は、面積約 437k m²、人口約 91,000 人で、工業としては、豊田自動車があり、岩手県内製造品出荷額 2 位、農業は、稲作中心で他にもサトイモ・リンゴの産出額も高い。

平成 28 年(2016 年)から、あじさい都市実現のために交通ネットワークづくりに力点をおき、都市機能の集約と地域連携による持続可能な都市を目指し、16 の地域に各々地域拠点を、さらには相互に連携することによって地域独自の資源を活かして自立した、人口減少・超高齢社会にあっても生き生きとしたまちづくりを目指している。

◇内容、まとめ

ネットワーク戦略として、公共交通を基本戦略 3 つの内の 1 つに位置づけている。地域内交通としては、乗り合いタクシー、交通空白地域の自家用有償運送、互助運送を運行して、病院・買物・出勤通学手段として活用している。

具体としては、高齢化した地域の交通弱者のために 6 地区が、①乗り合いタクシー 3 地区②自家用有償運送 1 地区③互助による輸送 2 地区となっている。

②の自家用有償運送は、NPO が白タクの免許取得によるボランティアドライバーが自分の車を使用して運転。平成 22 年(2010 年)7 月 29 日から現在に至る。内容は、7:30~17:30 の時間帯で運行し、町内は 1 回 100 円、市内中心部へは 800 円~1200 円/片道。ドライバーは、年齢 Max75 才までとしていて、現在の登録者は、8 人内実働は、2 人~4 人となっている。

③互助による輸送は、無料運行で、一般の方が運転している。

また、1 つの地区は、乗り合いタクシーと乗合バスのハイブリッド運行「おにまる号+乗合タクシー」もある。おにまる号は、週 3 日運行している。

◇Q&A

Q:地域の移動手段を決める方法は

A:地域の協議会との打ち合わせ時の意向で決定している

Q:バス路線との競合は

A:バス業者(含、タクシー事業者)との調整をしっかりとやっています

Q:稲瀬線でのハイブリッド運行の時間帯は

A:7:30 から乗合タクシー、7:40 からは路線バスとして

Q:おにまる号運行に関しての具体的な説明を

A:「おにまる号運行マップ-北上市拠点間交通-(表面)と裏面に全ての路線の時刻表を示していただきました(別紙により説明)

Q:高齢者に対して割引とか支援制度は

A:70 才以上の高齢者に 6,000 円/年の共通券・バス専用券を支給している
共通券は、バス・タクシーに使える 4,000 円・バス専用券 2,000 円

◇まとめ

人口減少・高齢化社会での移動手段確保は、どの市町でも喫緊の課題として取り組んでおられます。

北上市の市域による地域内交通の在り方は、今後の本市のバス路線などの考え方に参考になるものでした。

また、各種地域の意向を受けての移動交通も、本市と同じく人材確保(運転者の成り手不足)が課題と感じました。

・ 8/6(水) 10:00~11:30

・ 秋田市 学力向上教育施策について

・ 対応者 秋田市議会川口議長(歓迎挨拶)、議会事務局主席主事、
斉藤調査担当主任

教育委員会学校教育課横山副参事・伊藤主席主査(説明・対応)

秋田市は、秋田県の中央部に位置し、面積約 906k m²、人口約 29.7 万人の中核市で、古くからの米どころで 35 歳の酒造業が営まれている。

教育面で、全国学力テストは常にトップクラスの成績である。

本市は、広島県内で全国学力テストが常に最下位にあり、トップレベルの教育環境並びに指導体制すなわち、全国トップレベルの学力を支える教育施策について学ぶために伺いました。

◇内容、まとめ

秋田市も過去学力低迷期を経験され、家庭学習の習慣化が学力向上の鍵として、PTA と連携して家庭学習の定着に地道に取り組まれてきた。

小学校 1 年生から(1 年生は 10 分間+1 学年毎に 10 分プラス)保護者協力の元、家庭学習に取り組む習慣が根付いている。中学生になると保護者の介在が無くても自主学習が定着している。また、教育委員会と各学校が連携して、授業力向上にも継続的に取り組んでいる。

特に、学力差が生じやすい数学などの教科は、少人数クラスでの指導や学力別クラス分け導入も積極的に採用している。

また、徳(豊かな心)・知(確かな学力)・体(健やかな体)の調和がとれた子どもを育む教育の充実を基本に据えて学校教育を推進されています。さらには、年2学期制を採用し、定期テストを年4回実施されている。それぞれのテスト前には、教員が率先して放課後に児童生徒の学習サポートを行い、学力向上に向けた支援体制が確立されている。

加えて、学力向上には学習面のみならず、生活指導の徹底も不可欠とされ、教員が一丸となって生活習慣や授業態度の改善にも力を入れておられる。

教員同士の連携にも注力され、30代から40代の教員をミドルリーダーと位置づけ、若手教員の育成や学校運営の中核として活躍できる環境を整えている。

こういった地道な取り組みの積み重ねと北陸独自の家庭環境(3世代家庭が多い)により、秋田市の学習塾の入塾率は、小学生13.9%、中学生26.3%(中3から塾行きは多い)と低水準であるにもかかわらず、家庭の年収に左右されず高い学力を維持できている。

不登校支援としては、学校図書館が常にオープンになっていて、週1日から3日図書館サポーターが対応している。さらに、スマホの所持率は、小学生児童54%、中学生の生徒87.8%となっている。その使い方については、年2回開催の中学生サミットの中で話し合いで使用時間など取り決めている。

◇Q&A

Q:タブレットの端末活用の規制は

A:令和2年度末までに整備し、使用時のベースを示した。・YouTubeは見れないがNHKスクールは見れるなどの使用制限(セキュリティ)は掛けてある。また、曜日を決めて自宅への持ち帰りOK。現在5年目となるが学校間学年間の差はあると思う

Q:全国学力・学習状況調査のバックアップとして「秋田っ子・あい調査」を導入されているが活用の成果は

A:昨年度から小学生児童は、4年生5年生も、中学生生徒も中1年生・2年生も小学校6年生や中学校3年生と一緒に調査を実施している。学力調査の活用や個別指導時の参考に使っている。

◇まとめ

教育は、一朝一夕では結果が出ない。よって子供達のための地道な取り組みの継続がなにより大切である事を学ぶことができました。

本市が本年度から取り組む教育政策にもしっかりと提言して参ります。

以上

支 出 書

会 派 名	誠友会	整理No. 1-004
科 目 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	49,050 円	
支出年月日	令和 7 年 10 月 2 日	
支出内容	令和 7 年 10 月 6 日～7 日 八代市への出張旅費	
支 出 先	別添領収書通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理№ 1-004

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理№を右上に記入してください。

旅費計算書		会派名	誠友会	日程	2025年10月6日~10月7日	行先	福山⇄熊本		
年	月	(月)日	交通手段・利用交通機関		出発地・経路・到着地	割引適用	金額		
			J R	(JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車の種別及び運賃、特急料金等料金区分)			概算額	精算額	
25	10	6・7	○	新幹線(運賃・特急料金・指定席)	福山 ⇄ 新八代	○		31,000	
25	10	6・7		貸し切りバス				8,250	
							交通費計	0	39,250
宿泊手当	区分	素泊まり		1	夜		2,400円	2,400	
	区分				夜			0	
							宿泊手当計	0	2,400
宿泊費	宿泊地	熊本		1	夜		7,400円	7,400	
	宿泊地				夜			0	
							宿泊費計	0	7,400
摘要							計算額	0	49,050
							既支払額	0	0
							概算額/精算額	0	49,050
対象者	稲葉 誠一郎						追給額		
							返納額		
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派代表者 稲葉 誠一郎								



別紙

領収書添付用紙

支出書整理№ 1-004

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理№を右上に記入してください。

領 収 書

2025年(令和7年)10月23日

福山市議会議員 稲葉誠一郎 様

¥47,850-

但し、10/6~10/7 八代市視察研修負担金として
消費税10% 4,350円含む

株式会社福山地方卸売市場
代表取締役 池田幸博
登録番号 T8-2400-0103-2754

福山市議会議員
稲葉誠一郎 様

株式会社福山地方卸売市場
代表取締役 池田幸博

八代市視察研修交通費の精算について

表記のとおり視察研修実施に伴う交通費について、次のとおり精算しますので、よろしくお取り計らいください。

八代市視察研修精算書

実施日:2025年(令和7年)10月6日(月)~10月7日(火)



(単位:円)

全体必要経費			個人負担額 (一人当たり)
支払項目	金額	摘要	
個人負担対象経費	574,200		47,850
内訳	JR団券(クーポン) 福山~八代	372,000 新幹線及び特急料金 @31,000×12人(クーポン)	31,000
	貸切バス借上料 (クーポン)	99,000 2日間 小型マイクロバス	8,250
	宿泊料(クーポン)	88,800 1泊 7,400円×12人 (クーポン)	7,400
	朝食代 (クーポン)	14,400 1日目 @1,200円×12人=14,400円(クーポン)	1,200
合計	574,200		47,850

以上のとおり、精算申し上げます。

朝食代は政務活動費から発生していい
 政務活動費 ... 47,850円 - 1,200円 + 2,400円
 支出額 ... 49,050円

研究研修・調査報告書

会 派 名	誠友会	報 告 日	令和7年10月15日
代 表 者	稲葉誠一郎 	報 告 者	稲葉誠一郎 
参 加 者	稲葉誠一郎		

実 施 日	令和7年 10月 6日～令和7年 10月 7日		
研究研修・調査等の場所	熊本県八代市（トマト選果場）		
目 的	JA 八代の取り組みについて		

研究研修・調査等の概要			
視察時間 令和7年10月7日午前9時00分～10時30分(選果場視察) 午前10時45分～11時50分 (JA 八代)			
説明者 選果場説明者 トマト選果場利用組合 組合長 東家誠也 八代地域農業協同組合 営農部施設園芸課長 西郡義博 意見交換会 八代地域農業協同組合 代表理事副組合長 梅田文夫 代表理事専務 濱田哲治 経済担当参事 山本久生 営農部部长 杉谷武徳 営農部施設園芸課長 西郡義博			

選果場はトマト選果場利用組合が所有している。部員数は 293 名、作付面積はトマト 142 ヘクタール、ミニトマト 29.6 ヘクタール、メロン 12.7 ヘクタール、取扱量はトマト、13,572,225 kgメロン、468,624 kg取扱金額はそれぞれ約 41 億 4 千万、1 億 8 千万である。

平成 24 年に現在の施設を新たに整備している。

繁忙期でないためフル稼働ではなかったが、先端技術を導入し最小限の手作業になるよう整備されている。

福山市場にも相当数を受け入れしているが、福山市場をハブとして山陰市場、四国市場にも販路を拡大したいとのことであった。

輸送コストも視野に入れ、福山市場の充実がはかれるよう今後も連携し取り組んでいくことが大切である。

支 出 書

会 派 名	誠友会	整理No. 1-005
科 目 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	127,720 円	
支出年月日	令和8年1月31日	
支出内容	令和8年1月26日～27日 清溪セミナー令和7年度木更津市現地視察 出張旅費	
支 出 先	別紙領収書とおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 稲葉誠一郎 印

会派が研修会を開催するために要する経費及び他の団体等が開催する研修会に会派として参加するために要する経費

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No. 1-005

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

旅費計算書		会派名	誠友会	日程	2026年1月26日~1月27日		行先	福山⇄千葉				
年	月	(月)日	J R	交通手段・利用交通機関 (JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車 の種別及び運賃、特急料金等料金区分)		出発地・経路・到着地		割引 適用	金額			
				概算額	精算額							
26	1	26・27	○	新幹線(運賃)		福山	⇄	品川	○	19,800		
26	1	26・27	○	新幹線(特急・グリーン料金)		福山	⇄	品川	○	26,360		
26	1	26・27		高速バス・小湊鉄道バス		品川	→	木更津駅		1,500		
26	1	26・27		高速バス・小湊鉄道バス		袖ヶ浦BT	→	品川		1,400		
									交通費計	0	49,060	
宿泊手当	区分	夕食又は朝食付き(1食)		1	夜	1,600円			1,600			
	区分				夜				0			
									宿泊手当計	0	1,600	
宿泊費	宿泊地	千葉		1	夜	13,200円			13,200			
	宿泊地				夜				0			
									宿泊費計	0	13,200	
摘要										計算額	0	63,860
										既支払額	0	0
										概算額/精算額	0	63,860
対象者	小島 崇弘		岡崎 正淳								追給額	
												返納額
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。						会派代表者		稲葉 誠一郎			

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 1-005

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収書 小島崇弘 様

Receipt
領収年月日 2026-1-23 登録番号 T1120001059675
金額 ￥46,160 (消費税等込み) 税10%

(クレジット扱い)
購入商品 J.R乗車券類
(10281-4枚)
西日本旅客鉄道株式会社
福山駅N2発行 20282-02

印紙税申告納
付につき大定
税務署承認済

小島崇弘

領収書

¥1,500- 2026年1月26日

品川～袖ヶ浦BT・木更津線
但 (品川駅～木更津駅) 運賃として
上記の金額確かに領収いたしました。

消費税内訳
税率10% 内消費税額 ￥136

京浜急行バス株式会社
登録番号T4010401050085

領収書

¥1,400- 2026年1月27日

品川～袖ヶ浦BT・木更津線
但 (品川駅～木更津金田BT・袖ヶ浦BT・袖ヶ浦駅) 運賃として
上記の金額確かに領収いたしました。

消費税内訳
税率10% 内消費税額 ￥127

京浜急行バス株式会社
登録番号T4010401050085

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 1-005

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収書

Receipt 様

領収年月日 2026-1-20 登録番号 T1120001059675

金額 ¥46,160 (消費税等込み) 税10%

上記金額確かに領収いたしました。

購入商品 JR乗車券類 (50138:4枚)
西日本旅客鉄道株式会社
福山駅N3発行 60139-02

印紙税申告納付につき大定
税務署承認済

岡崎正淳

領収書

2026年1月26日

¥1,500-

品川～袖ヶ浦BT・木更津線
但 (品川駅～木更津駅) 運賃として
上記の金額確かに領収いたしました。

消費税内訳
税率10% 内消費税額 ¥136

京浜急行バス株式会社
登録番号T4010401050085

領収書

2026年1月27日

¥1,400-

品川～袖ヶ浦BT・木更津線
但 (品川駅～木更津金田BT・袖ヶ浦BT・袖ヶ浦駅) 運賃として
上記の金額確かに領収いたしました。

消費税内訳
税率10% 内消費税額 ¥127

京浜急行バス株式会社
登録番号T4010401050085

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. / - 005

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

No. 17

領 収 書

広島県

2026年1月26日

福山市議会 誠友会 岡崎正淳様

¥13,200. -

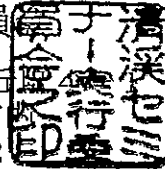
1月26日～27日 行政現地視察 木更津ワシントンホテル宿泊費として上記の金額を領収いたしました

清溪セミナー実行委員

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘

日本青年館

TEL 03-6452-9012



※ 別紙

※ 領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理No. 1-005

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

No. 20

領 収 書

広島県

2026年1月26日

福山市議会 誠友会 小島崇弘様

¥13,200. —

1月26日～27日 行政現地視察 木更津ワシントンホテル宿泊費として上記の金額を領収いたしました

清溪セミナー実行委員

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘
日本青年館

TEL 03-6452-9012



研究研修・調査報告書

会 派 名	誠 友 会	報 告 日	令和 8 年 1 月 28 日
代 表 者	稲葉誠一郎 (稲葉)	報 告 者	小島崇弘 (小島)
参 加 者	岡崎正淳・小島崇弘		
実 施 日	令和 8 年 1 月 26 日(月)～1月 27 日(火)		
研究研修・調査等の場所	木更津市役所・クルックフィールドズ、道の駅「うまくたの里」、木更津市役所新朝日庁舎		
目 的	令和 7 年度 清溪セミナー実行委員会 木更津市視察研修		

日時：1月 26 日（月）～27 日（火）

場所：木更津市役所（千葉県木更津市）及び木更津市内

清溪セミナー実行委員会の令和 7 年度現地視察研修として、2026 年 1 月 26 日から 27 日にかけて千葉県木更津市を訪問し、「オーガニックなまちづくり・学校給食米の取組」「クルックフィールドズの取組」「新朝日庁舎の取組」「道の駅うまくたの里の取組」について、座学および現地視察を通じて学んだ。本研修は、持続可能な地域づくり、農業振興、食育、官民連携による地域拠点整備、公共施設マネジメント、小規模特認校などの先進事例を把握し、福山市の今後の政策立案に活かすことを目的として参加したものである。

1 月 26 日(月) 13:30～15:00 講義

テーマ「オーガニックなまちづくり・学校給食米の取組」

講師：木更津市企画部オーガニックシティ推進課・教育部学校給食課

◇内容とポイントのまとめ

まず、木更津市が進めるオーガニックなまちづくりについての講義では、有機農業の推進を単なる農業施策としてではなく、環境政策、教育政策、地域ブランド戦略、観光振興まで含めた横断的なまちづくり政策として位置づけている点が大きな特徴であった。特に学校給食への有機米導入の取組は、地域農業の支援と食育を同時に実現する政策として

設計されていた。実施にあたっては、生産者の組織化、作付面積の段階的拡大、行政による調整機能の発揮、安定供給のための契約スキームの構築など、制度面の整備を計画的に進めている点に特徴がある。

◇感想

最初から全面導入するのではなく、モデル校やモデル期間を設定して検証しながら拡大していく段階的手法を採用しており、現実的かつ持続可能な進め方であると感じた。学校給食を単なる食事提供ではなく、地域農業を支える公共調達として捉えている点は、政策的に非常に示唆に富むものであった。これらの研修内容を踏まえ、本市への活用についてはまず、学校給食と地元農業の連動強化である。地元産農産物の調達比率向上に加え、有機・減農薬農産物のモデル導入を段階的に進めることで、農業振興と食育の両立が図れると考える。モデル校方式による試行、生産者との契約型調達、保護者や教育現場との合意形成を組み合わせることで、現実的な導入が可能になるのではないかと感じた。次に、官民連携による体験型農業・環境拠点の形成である。本市の里山地域や農業地域において、農業体験、食育、観光、環境学習を組み合わせた拠点づくりを進めることで、交流人口と関係人口の拡大が期待することができる。民間の創意工夫を活かしつつ、行政が制度面・調整面で支える枠組みづくりが重要であると感じた。

1月26日(月) 15:30~16:45 現地視察

1月27日(火) 9:00~10:00 説明

テーマ「クルックフィールズの取組」

講師：クルックフィールズ職員

◇内容とポイントのまとめ

次に視察したクルックフィールズは、農業、食、環境、エネルギー、文化、アートを融合させた複合型のサステナブル拠点であり、民間主導による地域価値創造の先進事例であった。施設内では循環型農業が実践され、食品残渣の堆肥化と農地還元、畜産副産物の活用、地産食材の施設内利用など、資源循環の仕組みが具体的に構築されていた。また、来訪者が農業や環境の取組を体験できるプログラムが充実しており、観光と学習、消費行動が一体化した設計となっている。

◇感想

単なる観光施設ではなく、雇用創出、地域農家との連携、ブランド力の向上、関係人口の創出など、多面的な地域波及効果を生み出している点が注目される。理念だけでなく、採算性と継続性を前提に運営されていることが、官民連携モデルとして高く評価できると感じた。

1月27日(火) 13:30~14:00 現地視察

テーマ「道の駅「うまいたの里」の取組」

◇内容とポイントのまとめ

道の駅「うまいたの里」では、地域農産物の高付加価値化と観光動線の取り込みを両立させた運営手法を学んだ。地元産品の販売にあたっては、商品の背景や生産者の思いを伝える工夫がなされ、ブランド化を意識した売場づくりが行われていた。また、六次産業化による加工品開発、試食や体験を取り入れた販売手法、販売データに基づく商品入替など、マーケティング視点を重視した運営がなされていた。単なる直売所ではなく、地域

の魅力を発信する拠点として機能している点が特徴的である。

◇感想

道の駅や直売所についても、単なる販売施設ではなく、地域ブランド発信拠点としての戦略的な運営へと高度化を図ることが重要であると感じた。

1月27日(火) 14:30~15:00 現地視察・説明
テーマ：「新朝日庁舎整備事業の取組について」
講師：木更津市資産管理部庁舎整備室

◇内容とポイントのまとめ

木更津市新朝日庁舎の視察では、防災拠点機能と市民サービス機能を両立させた公共施設整備のあり方について学んだ。庁舎は災害時の業務継続を想定した設備設計がなされ、自家発電機能や重要設備の強化が図られていた。また、窓口機能はワンストップ化が進められ、市民の利便性を高める動線設計がなされていた。庁舎内には市民が利用できる空間も確保され、交流や活動の拠点としての役割も持たせている。将来の組織変更や機能変更に対応できる可変型レイアウトの考え方も取り入れられており、長期的な公共施設マネジメントの視点が反映されている。

◇感想

庁舎を行政専用施設ではなく、市民に開かれた公共拠点として整備している点は、今後の施設整備の方向性を考える上で大変参考になった。公共施設整備については、防災拠点機能、多機能化、市民利用空間の確保、将来の可変性といった視点を、今後の施設更新や再編の議論に取り入れる必要があると感じた。

1月27日(火) 15:30~16:30

テーマ：「木更津市の教育改革と小規模特認校の取組」
講師：廣部昌弘氏(木更津市教育委員会 教育長)

◇内容とポイントのまとめ

木更津市では、学校教育の指針として令和7年度より木更津「教育の日」研修会を実施している。令和7年度に策定した「新木更津プラン」に「考える力」と「主体性」を伸ばすことの重要性を新たに加えた。

きっかけは、廣部教育長のもとでアドバイザーに就任した工藤勇一氏によるこれまで当たり前になっている慣例の徹底的な見直し、具体的には定期テストや宿題の廃止など教育改革の実績を踏まえたプログラムを年間三回に渡り実施した。

第1回では、「社会の変化とこれからの学校教育～主体性と当事者性～」、第2回では「自立を支える学校経営～生徒指導の手法と保護者対応～」、そして第3回は「人材育成と組織改革の秘訣」とテーマを設定して行った。

3回の研修後に、アンケートを実施したが主体性や考える力、当事者意識を伸ばす教育について、教職員全体として8割以上の肯定的な受け止めがあることが確認できた。大人が望むことを自主的に行う子どもではなく、「考える力」と「主体性」を発揮する子ども

を育てることの意義と必要性について、各学校現場の意識改革を醸成するきっかけとなっている。

今後の展開としては、これまで行ってきた一斉説明型の授業から脱却し、授業改善が必要となるが、その指導方法の事例や具体的なプログラムについて、木更津市の児童生徒に適した内容については、研究を進めるとともに効果的な実践の共有が必要になると考えている。

木更津市の教育行政の特徴の一つとして、小規模特認校制度を積極的に活用している点が挙げられる。

平成 25 年度から、市内の小規模小中学校については統廃合の議論も行われたが、学校が地域コミュニティの拠点となっていることを重要視して、市長部局とも連携して小規模校を積極的に特認校として認めてきた。小規模特認校の児童生徒数については、最小で約 60 人であり最大で 140 人超となっておりばらつきはあるものの、少人数ならではのきめ細かい指導や地域と連携した教育活動を推進している。

◇感想

木更津市教育委員会は、外部アドバイザーを積極的に登用して教育改革を行おうとしている意欲を感じた。文部科学省が進めている「主体的で対話的な学び」は多くの学校で実践が重ねられているが、一方でその解釈については学校現場によってばらつきがあることも報告されている。このことは、木更津市においても同様で、学びの変革を具体的な授業改善に繋げていくのは、まさにこれからの取組であることが理解できた。

学校統廃合が各自治体で進められている中で、木更津市は小規模特認校制度の積極的な活用により、少人数教育を進めている。一定の学級規模と学校規模は多様な教育活動を行う上で必要であり、それゆえに学校再編が各地で行われているが、少人数教育の効果や利点も含めて、学校規模の効果検証が必要であることを実感した。

◇視察研修全体を通して

今回の研修を通じて強く感じたのは、先進事例はいずれも理念だけでなく、制度設計、運用体制、経済性、継続性までを具体化しているという点である。本市においても、農業、食育、地域活性化、公共施設政策を個別に捉えるのではなく、横断的に結びつけた政策形成を進めることが、今後ますます重要になると考える。今回得た知見を、今後の政策提案と議会活動に活かしていきたい。

以上

支 出 書

会 派 名	誠友会	整理No. 1-006
科 目 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	7,300 円	
支出年月日	令和8年1月31日	
支出内容	令和8年1月26日～27日 清溪セミナー実行委員会 令和7年度木更津市 現地視察参加費 3,650円/人×2	
支 出 先	別紙領収書とおり	

領 収 書	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
(該当○印)	無 領収書を添付することができないため、上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 稲葉誠一郎 印

会派が研修会を開催するために要する経費及び他の団体等が開催する研修会に会派として参加するために要する経費

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 1-006

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

No. 16

領 収 書

広島県

2026年1月26日

福山市議会 誠友会 岡崎正淳様

¥3,650. —

1月26日～27日行政現地視察費として上記の金額を領収いたしました

清溪セミナー実行委員

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘

日本青年館

TEL 03-6452-9012



※ 別紙

※ 領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理No. 1-006

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

No. 19

領 収 書

広島県

2026年1月26日

福山市議会 誠友会 小島崇弘様

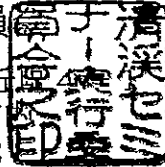
¥3,650. —

1月26日～27日行政現地視察費として上記の金額を領収いたしました

清溪セミナー実行委員

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘
日本青年館

TEL 03-6452-9012



支 出 書

会 派 名	誠友会	整理No. 1-007
科 目 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	444,284 円	
支出年月日	令和 8年 3月 31日	
支出内容	令和 8年 3月 24日～25日 東京都千代田区・豊島区への出張旅費 会派の6人	
支 出 先	別添領収書の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 稲葉 誠一郎 印

旅費計算書			会派名	誠友会	日程	2026年3月24日~3月25日	行先	福山⇄東京			
年	月	(月)日	J R	交通手段・利用交通機関		出発地・経路・到着地	割引適用	金額			
				(JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車の種別及び運賃、特急料金等料金区分)				概算額	精算額		
26	3	24・25	○	新幹線(運賃)		福山 ⇄ 東京	○		13,860		
26	3	24・25	○	新幹線(特急・グリーン料金)		福山 ⇄ 東京			27,160		
26	3	24		東京メトロ丸ノ内線		東京 → 国会議事堂前			178		
26	3	24		東京メトロ有楽町線		永田町 → 市ヶ谷			178		
26	3	25		東京メトロ有楽町線		市ヶ谷 → 東池袋			178		
				旅行会社手数料					1,100		
								交通費計	0	42,654	
宿泊手当	区分	夕食・朝食付き(2食)		1	夜	800円		800			
	区分				夜			0			
								宿泊手当計	0	800	
宿泊費	宿泊地	東京		1	夜	31,000円		31,000			
	宿泊地				夜			0			
								宿泊費計	0	31,000	
摘要									計算額	0	74,454
									既支払額	0	0
									概算額/精算額	0	74,454
対象者	稲葉 誠一郎						追給額				
							返納額				
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。						会派代表者	稲葉 誠一郎			

旅費計算書			会派名	誠友会	日程	2026年3月24日~3月25日	行先	福山⇄東京			
年	月	(月)日	J R	交通手段・利用交通機関		出発地・経路・到着地	割引適用	金額			
				(JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車の種別及び運賃、特急料金等料金区分)				概算額	精算額		
26	3	24・25	○	新幹線(運賃)		福山 ⇄ 東京	○		13,860		
26	3	24・25	○	新幹線(特急・グリーン料金)		福山 ⇄ 東京			27,160		
26	3	24		東京メトロ丸ノ内線		東京 → 国会議事堂前			178		
26	3	24		東京メトロ有楽町線		永田町 → 市ヶ谷			178		
26	3	25		東京メトロ有楽町線		市ヶ谷 → 東池袋			178		
				旅行会社手数料					1,100		
								交通費計	0	42,654	
宿泊手当	区分	夕食・朝食付き(2食)		1	夜	800円		800			
	区分				夜			0			
								宿泊手当計	0	800	
宿泊費	宿泊地	東京		1	夜	28,000円		28,000			
	宿泊地				夜			0			
								宿泊費計	0	28,000	
摘要									計算額	0	71,454
									既支払額	0	0
									概算額/精算額	0	71,454
対象者	能宗 正洋						追給額				
							返納額				
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。						会派代表者	稲葉 誠一郎			

別紙


領収書添付用紙

支出書整理No.

1-007

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

旅費計算書		会派名	誠友会	日程	2026年3月24日~3月25日		行先	福山⇄東京			
年	月	(月)日	交通手段・利用交通機関		出発地・経路・到着地		割引適用	金額			
			JR	(JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車の種別及び運賃、特急料金等料金区分)				概算額	精算額		
26	3	24・25	○	新幹線(運賃)	福山	⇄	東京	○	19,800		
26	3	24・25	○	新幹線(特急・グリーン料金)	福山	⇄	東京		27,160		
26	3	24		東京メトロ丸ノ内線	東京	→	国会議事堂前		178		
26	3	24		東京メトロ有楽町線	永田町	→	市ヶ谷		178		
26	3	25		東京メトロ有楽町線	市ヶ谷	→	東池袋		178		
				旅行会社手数料					1,100		
								交通費計	0	48,594	
宿泊手当	区分	夕食・朝食付き(2食)		1	夜	800円			800		
	区分				夜				0		
								宿泊手当計	0	800	
宿泊費	宿泊地	東京		1	夜	25,200円			25,200		
	宿泊地				夜				0		
								宿泊費計	0	25,200	
摘要									計算額	0	74,594
									既支払額	0	0
									概算額/精算額	0	74,594
対象者	貝原 大和 大村 展正 小島 崇弘 岡崎 正淳							追給額			
								返納額			
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。							会派代表者	稲葉 誠一郎		

不開示情報の確認

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No.

1-007

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

2026年03月18日

福山市議会 誠友会 様

金額

¥ 4 3 5 , 4 8 0 ※



但し 2026/03/24発 東京2日
内消費税¥39,589-

上記の金額正に領収いたしました。

Ref.No. 0000005573

御注意

1. 手書きのもの並びに金額を訂正したものは無効とします。

2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

広島県知事登録旅行業第2-68号

福山観光旅行株式会社

本社

登録番号 T824000103266

T720-0061

広島県福山市丸之内1丁目



担当者印

TEL:084-924-5816

FAX:084-923-7911

720-8501
広島県福山市東桜町
3番5号 議会棟2階

福山市議会 誠友会 御中

TEL: 084-928-1136

No. 00092239-01
DATE: 2026年03月16日
PAGE: 1

支出整理No. 1-007

広島県知事登録旅行業第2-68号
福山観光旅行株式会社
本社
登録番号: T82400010



〒720-0061 広島県福山市東桜町3番19号
TEL: 084-924-5816 FAX: 084-923-7911

請求書

毎度、福山観光旅行をご利用いただき、誠にありがとうございます。つきましては、下記の通りご請求申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

請求書		金額明細
<input type="checkbox"/> 出発日	2026年03月24日 (火) 2日間 (DF0001)	
<input type="checkbox"/> ツア一名	誠友会様 東京	
<input type="checkbox"/> 参加者名		
MR	INABA SEIICHIRO 稲葉 誠一郎 様	
MR	OKAZAKI MASAZUMI 岡崎 正淳 様	
MR	NOSO MASAHIRO 能宗 正洋 様	
MR	KOBATAKE TAKAHIRO 小島 崇弘 様	
MR	OMURA NOBUMASA 大村 展正 様	
MR	KAIHARA YAMATO 貝原 大和 様	
<input type="checkbox"/> 明細		
JR券		
福山⇄東京	(¥46,960 X 4)	¥187,840
〃 ジパンダ利用	(¥41,020 X 2)	¥82,040
旅行代		
ホテルランドヒル市ヶ谷 1泊2食	(¥25,100 X 4)	¥100,400
〃	(¥27,800 X 1)	¥27,800
〃	(¥30,800 X 1)	¥30,800
国内取扱手数料	(¥1,100 X 6)	¥6,600
	【金額合計】 ¥435,480	【内消費税額合計】 ¥39,589
	消費税10%対象 ¥435,480 (内消費税) ¥39,589	

お支払いは弊社下記銀行口座へ
月 日 までにお振込み願います

ご請求額 ¥435,480

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥435,480

振込先: 広島銀行 福山営業本部 普通
三菱UFJ銀行 福山支店 普通
口座名: 福山観光旅行株式会社

担当者

振込手数料は貴殿にてご負担ください。

支店整理No. 1-007

領収証

HOTEL GRAND HILL
ICHIGAYA

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町4番1号
TEL 03-3268-0111(代)

登録番号 T9700150005819 1/1

お名前
GuestName 誠友会 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日時 ISSUED	No.
613	1	1	2026/03/24	2026/03/25	2026/03/24 17:04:42	097280-DP

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
03/24	460	宿泊税 (100円)	100	
03/24	461	宿泊税 (100円)	100	
03/24	462	宿泊税 (100円)	100	
03/24	463	宿泊税 (100円)	100	
03/24	574	宿泊税 (200円)	200	
03/24	613	宿泊税 (200円)	200	
		課税対象外		
			¥800	

FORM OF PAYMENT: CREDIT CARD
カード精算

800 0

差引ご請求金額 BALANCE DUE 002 800

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

※取引銀行 みずほ銀行 東京営業部
口座番号 普通
口座名 防衛省共済組合市ヶ谷会館所属所

東京→国会議事堂前 2026年03月24日(火)11:42出発

手書き整理No. 1-007

11:42発→11:48着 6分(乗車6分)

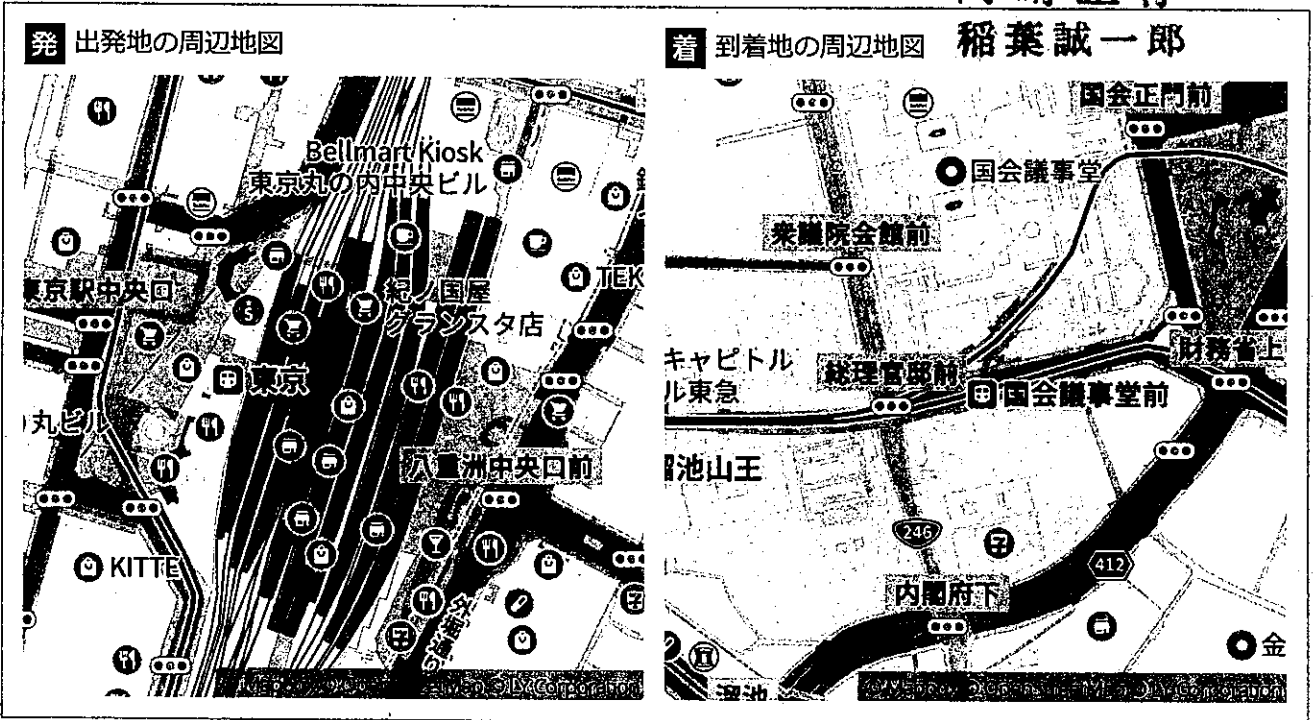
乗換: 0回

乗換: 0回

2.8km

IC優先: 178円 定期券 通勤: 1か月 6,980円 / 3か月 19,900円 / 6か月 37,700円

11:42	発 東京	貝原 夫和 大村 展正 小島 崇弘	178円
3駅	東京メトロ丸ノ内線 方南町行 [発] 1番線 → [着] 1番線		
11:48	着 国会議事堂前	能宗 正洋 岡崎 正淳	



(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印	印	印	印	印
---	---	---	---	---

YAHOO! 路線情報 JAPAN

永田町→市ケ谷 2026年03月24日(火)14:52出発

支社管理No 1-007

14:52発→14:55着 3分(乗車3分)

乗換:0回

1.8km

178円

IC優先: 178円 定期券 通勤: 1か月 6,800円 / 3か月 19,380円 / 6か月 36,720円

14:52 発 永田町

2駅

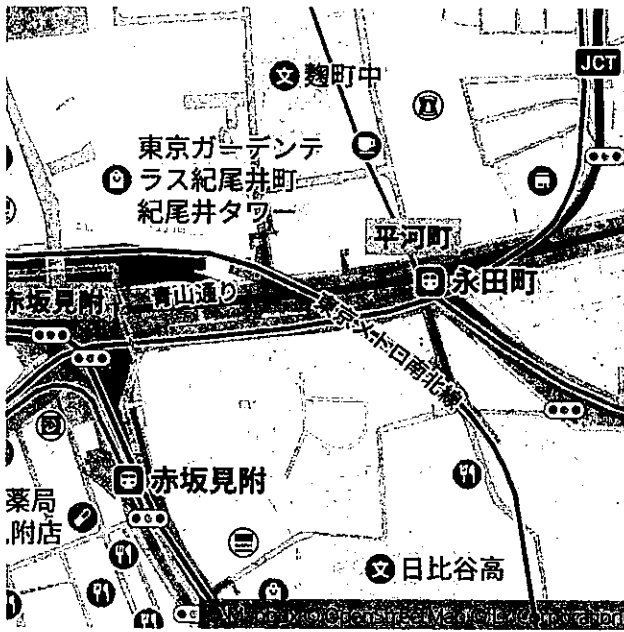
東京メトロ有楽町線 保谷行 [発] 2番線 → [着] 2番線

14:55 着 市ケ谷

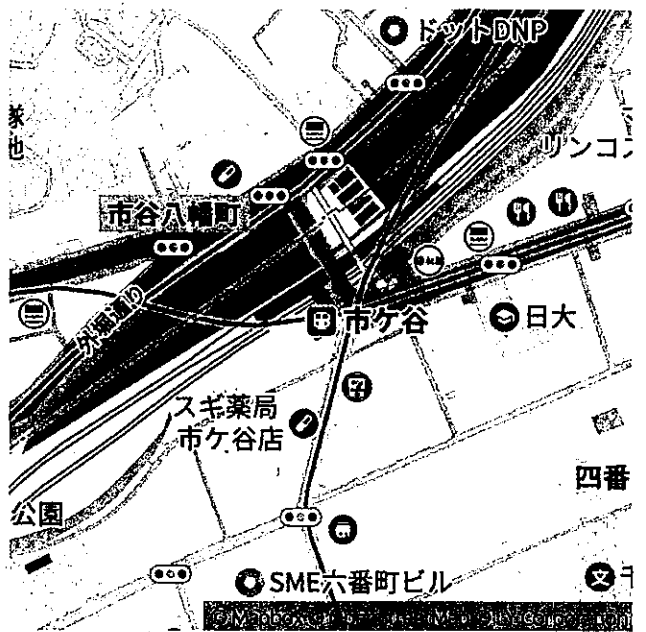
貝原大和
大村展正
小島崇弘
能宗正洋
岡崎正淳
稲葉誠一郎

178円

発 出発地の周辺地図



着 到着地の周辺地図



(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印	印	印	印	印
---	---	---	---	---

市ヶ谷→東池袋 2026年03月25日(水)09:30出発

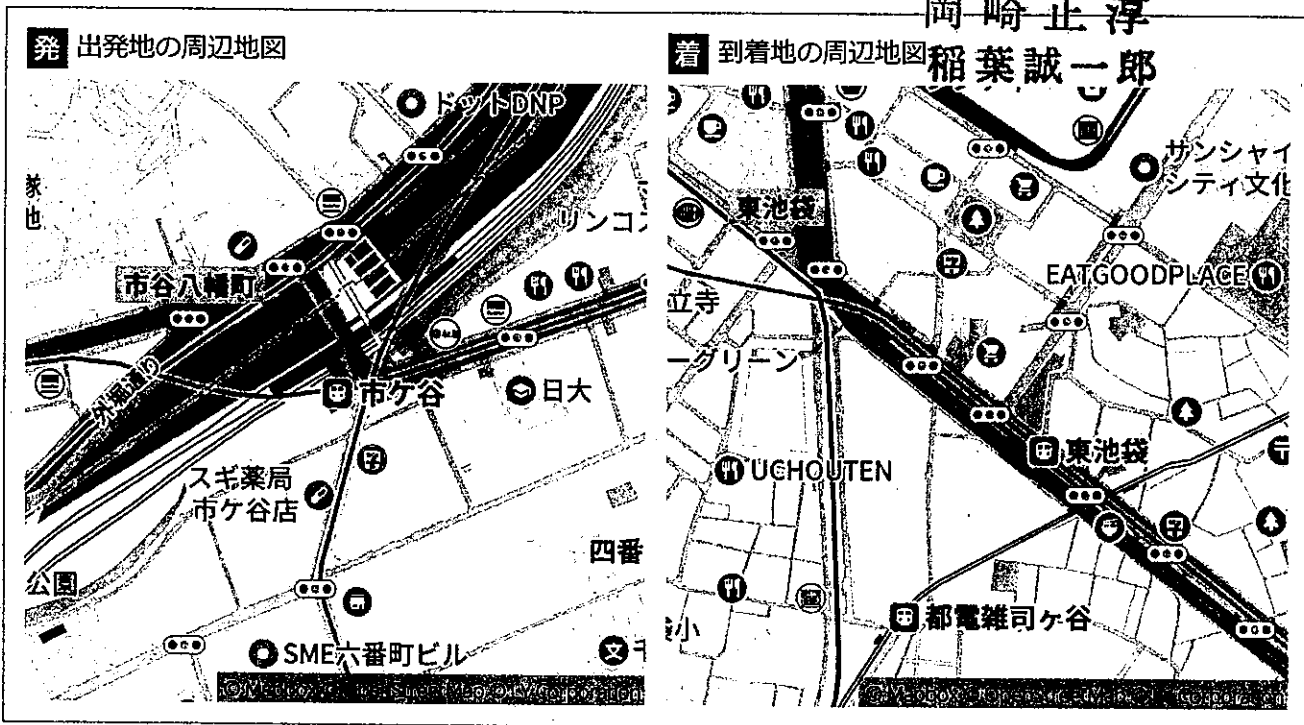
支出整理No. 1-007

09:30発→09:39着 9分(乗車9分)

乗換：0回 5.1km

IC優先：178円 定期券 通勤：1か月 7,490円 / 3か月 21,350円 / 6か月 40,450円

09:30	発 市ヶ谷	貝原大和 大村展正 小島崇弘 能宗正洋 岡崎正淳	178円
4駅	東京メトロ有楽町線 森林公園行 [発] 2番線 → [着] 2番線		
09:39	着 東池袋	稲葉誠一郎	





(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印	印	印	印	印
---	---	---	---	---

研究研修・調査報告書

1/4

会 派 名	誠 友 会	報 告 日	令和 8 年 3 月 31 日
代 表 者	稲葉誠一郎 	報 告 者	小島崇弘 
参 加 者	稲葉誠一郎、岡崎正淳、能宗正洋、小島崇弘、大村展正、貝原大和		
実 施 日	令和 8 年 3 月 24 日(火)～3 月 25 日(水)		
研究研修・調査等の場所	3 月 24 日 衆議院第一議員会館 (東京都千代田区) 3 月 25 日 としまみどりの防災公園 (東京豊島区)		
目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・令和の日本型教育を推進する学校の適正規模・適正配置の在り方について ・としまみどりの防災公園について 		

3 月 24 日(火) 13:00～14:30 勉強会

テーマ「令和の日本型教育を推進する学校の適正規模・適正配置の在り方について」

講師：文部科学省 初等中等教育局 初等中等教育企画課 教育制度改革室
課長補佐 宮本翔帆

◇内容とポイントのまとめ

文部科学省では、平成 27 年 1 月に「学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を策定して、各市町村に対して公表し手引を参考にして学校再編を促してきたが、10 年が経過しこの間の各市町村での学校統廃合における成果と課題を踏まえ、新たに改定に向けた議論を進めている。

令和 7 年 2 月に調査研究協力者会議を設置し、全 9 回の会議を重ねて令和 8 年 3 月 11 日に開催された第 9 回会議において、議論のまとめとして(案)を取り纏めた。

平成 27 年の手引策定以降、公立小学校のうち学級数が標準規模(12 から 18 学級)に満たない学校は全体の 45.1%であったが、令和 6 年には 41.6%に改善している。公立中学校では、同じく標準規模が平成 27 年には全体の 50.3%であったが、令和 6 年には 48.1%となり同様に改善している。

2/4

一方で学校統廃合に関する手続きや関係する住民・保護者との合意形成に多くの苦
労や課題があったことが各市町村から報告されていることや、教育委員会と首長部局と
の連携等組織的な取組についても課題が報告されていること、更に少子化の進行が予
測を超えて進んでいること等新たな課題に対応するため、手引の改定も視野に入れた指
針の策定に向けて議論を進めることとなった。

議論のまとめ案では、平成 27 年の手引きで示されている基本的な考え方や、学校の
適正規模・適正配置の基準については引き継ぐことを前提としている。

平成 27 年の手引きでは、児童生徒の教育条件の改善が検討の中心であり、学校の存廃
が地域コミュニティの維持やまちづくりへの懸念はあるものの、望ましい教育環境の再構
築を第一の目的とする旨整理されている。

平成 27 年の手引き策定時には、法制化など国による強制力を持った基準を示してほ
しいとの要望が多く各市町村から寄せられたが、一方で小規模校を積極的に存続させたい
との町村の要望も根強くあったことから、学校再編は各地方公共団体の主体的な判断
を基本とすることが盛り込まれている。ただし、学校統合の場合と小規模校を存続させる
場合のいずれにおいても、課題の最小化の工夫が求められることとしている。

今回の議論を踏まえて、新たに「広域化」「総合化」「現代化」の三つの観点による手引
きの更新を行うこととしている。

第一の「広域化」では、単一自治体では対応が困難な場合に、周辺市町を含めた学校
配置の検討が可能としている。小規模校を存続させる場合においても、広域的に複数の
小規模校をまとめる統括校長の任命や ICT を活用した学校間連携、合同授業や行事の
実施など教育機会の確保に向けた工夫が選択肢として可能となり得る。

第二の「総合化」では、学校再編は教育委員会のみで完結する課題ではなく、多様な
施策分野と密接に関わる政策課題であることから、検討段階から首長部局と緊密に連携
して分野横断的に取り組む必要がある。学校再編とともにその地域の未来を考える視点
や、廃校の跡地活用による新たな地域活性化なども視野に入れた柔軟な発想をもって取
り組みを行うことが重要である。

第三に「現代化」である。これは、この 10 年余りの間に学習指導要領の改訂や GIGA ス
クール構想の推進による ICT の普及、主体的で対話的な学びによる具体的な教育活動
が普及しつつあることなど、各市町村の学校教育の状況が大きく変化していることから、
これからの学校教育に相応しい教育環境の規模や配置、また設計等の配慮が求められる
ことも新たに記載されることが想定される。

その他では、保護者や住民との合意形成の難しさが指摘されていることから、求めら
れる教育環境を中心に据えた議論の進め方やワークショップによる対話型プロセス、ま
た第三者による勉強会などのアプローチなど、円滑な合意形成につながる事例や手法に
ついては広く共有する必要がある。

都道府県による指導や助言・援助については、平成 27 年の手引きにおいてもその記
述はあるが、その役割の重要性については協力者会議の議論においても指摘されてお
り、特に小規模町村への人的支援やアドバイスについてはより必要性が高まることが想
定される。

最終的な意思決定の在り方では、単にアンケート結果にその根拠を求めるのではなく
子どもや保護者の意思を適切に反映させることや、地域のデータを活用した将来の地域
像を元にした地域施策の可視化などにより、議論の質を高める必要がある。

◇感想

本市においては、平成27年度から取り組んできた学校再編計画を経て、令和8年度には新たな学校再編の具体が示される予定である。基本方針では、義務教育学校をその主な再編の方針としているが、児童生徒にとって質の高い学びの環境の整備と地域の持続可能性の両立を図る必要がある。

教育委員会と市長部局が横断的に連携して取り組むとともに、データに基づく分析や予測、何よりも住民とのきめ細やかな対話の積み重ねが不可欠となる。今回の勉強会で得られた新たな知見をもとに、本市の学校環境が児童生徒にとって望ましい方向に整備されるよう令和8年度に示される再編案に対して、議論を重ねていきたい。

3月25日(水) 10:00~11:30 現地視察

テーマ「としまみどりの防災公園について」

講師：豊島区都市整備部公園緑地課公園活用グループ 係長 小俣哲、岩崎涼介

◇内容とポイントのまとめ

本視察は、IKE・SUNPARK等の整備事例を通じて、防災機能と賑わい創出を融合させた公共空間のあり方を調査し、福山市における今後のまちづくりに資する知見を得ることを目的として実施したものである。近年、人口減少や高齢化の進行に加え、自然災害の激甚化・頻発化が進む中で、平時の賑わいと災害時の防災拠点機能を併せ持つ公共空間の重要性が高まっており、その先進事例として本施設を視察したものである。

IKE・SUNPARKは、平時には市民の憩いと交流の場として機能しながら、災害時には地域の防災拠点としての役割を果たすよう設計されている点に大きな特徴がある。広大な芝生広場は広域避難スペースとして活用可能であり、かまどベンチや非常用トイレ、非常用発電機、備蓄庫などが整備されているほか、応急給水施設では水道管と直結しており大規模災害時には、地下に飲み水として利用できる生活用水の確保も想定されている。これらの防災機能は、日常の景観や利用を損なうことなく自然に組み込まれており、防災施設特有の無機質さを感じさせない設計となっている点は特筆すべきである。

また、本施設は単なる公園にとどまらず、地域交流拠点としての機能を有している。カフェや飲食施設が併設され、マルシェや各種イベントが定期的開催されているほか、子育て世代を意識した遊具や多世代が滞在できる空間が整備されていることにより、日常的に多くの人々が集う場となっている。このように、平時から賑わいを創出することで、防災拠点としての認知が自然に高まり、いざという時の利用につながる仕組みが構築されている点は極めて有効であると感じた。

さらに、都市全体での公園連携による賑わい創出の観点では、東京都豊島区における池袋駅周辺の実績も大変示唆に富むものであった。池袋西口公園、南池袋公園、中池袋公園、そして本公園の4つの公園が、それぞれ単独で機能するのではなく、回遊性を意識した配置と一体的な活用により相互に連携することで、池袋のまち全体に新たな交流の場と賑わいを生み出している点である。イベントや文化発信、日常利用が複数の拠点で展開されることにより、人の流れが面的に広がり、都市全体の魅力向上につながっている。このような「点から面へ」の発想による公園活用は、単一施設の整備にとどまらない、より高度な都市戦略として評価できるものである。

また、運営面においては、公募設置管理制度(Park-PFI)を活用し、民間事業者のノウハウを取り入れた管理運営が行われている。民間主体によるイベント企画や収益施設の導入により、維持管理費の一部を賄う仕組みが構築されており、行政負担の軽減と持続

可能な運営の両立が図られている。民間事業者が園内で賑わい創出に資する飲食店などの事業を起こしやすい環境の醸成を図ることができるものである。このような官民連携による運営手法は、今後の公共施設のあり方として重要な示唆を与えるものである。

本視察を通じて得られた最大の知見は、防災と賑わいを対立するものとして捉えるのではなく、相互に高め合う関係として位置付けている点にあるとともに、公園を単体ではなくネットワークとして捉える視点の重要性である。従来の防災公園は、災害時には有効である一方で、平時の利用が限定的であるという課題があったが、本施設では日常的な利用を促進することにより、地域住民の防災意識の向上やコミュニティ形成が図られ、結果として共助力の強化につながっている。さらに、複数の公園が連携することで、人の流れや賑わいが広域的に創出されるという効果も確認された。すなわち、「使われる公共空間」かつ「つながる公共空間」が、防災力と都市魅力の双方を高める鍵となるのである。

◇感想

これらを踏まえ、本市においても、公園や公共空間の整備に際しては、防災機能を標準的に組み込むとともに、日常的に人が集まり利用される仕組みづくりを一体的に進める必要があると考える。特に、津波や高潮、洪水等のリスクが想定される地域や人口密集地域、避難所機能が不足している地域においては、防災機能を備えた公園整備を重点的に検討すべきである。また、単体の公園整備にとどまらず、中心市街地における複数の公園や広場をネットワーク化し、回遊性を高めることで、面的な賑わい創出を図る視点が重要である。

加えて、カフェや軽飲食施設の導入、民間イベントの誘致、子育て支援や健康づくり機能の充実などにより、「使われる公園」への転換を図ることが求められる。さらに、持続可能な施設運営の観点からは、公募設置管理制度(Park-PFI)の活用や民間事業者の参入促進、収益事業の導入など、官民連携のさらなる強化が不可欠である。これにより、維持管理コストの抑制とサービス水準の向上を同時に実現することが可能となる。また、本市は沿岸部、中心市街地、郊外住宅地といった多様な地域特性を有していることから、それぞれの地域課題に応じた防災拠点の配置と、公園ネットワークの形成を併せて検討する必要がある。

以上のとおり、IKE・SUNPARK および池袋駅周辺の公園連携の事例は、「防災のための施設」から「日常に溶け込み、かつつながる防災拠点」へと発想を転換する重要性を示すものであり、今後の公共空間整備における有効なモデルであると考えられる。本市においても、人が集い、賑わいを生み出しながら防災力を高めるとともに、公園同士をつなぐことで都市全体の魅力を向上させるまちづくりを推進することが求められており、本視察で得られた知見を今後の施策立案に積極的に活かしていきたい。

以上